

8-3 4階委員会室

2) 主要機器プロット・機能概要

合同分割対応



委員会室1・2をつなげて一体利用する場合と、それぞれ分割して利用する場合で、タッチパネルから運用に合わせてシーンの切り替えが可能。

合同利用の場合は委員会室1・2全体で音声の拡声、映像の共有などが可能。

操作卓



システム操作に必要な機材、ミキサー、アンプ等を操作卓内に設置する。

■操作用タッチパネル

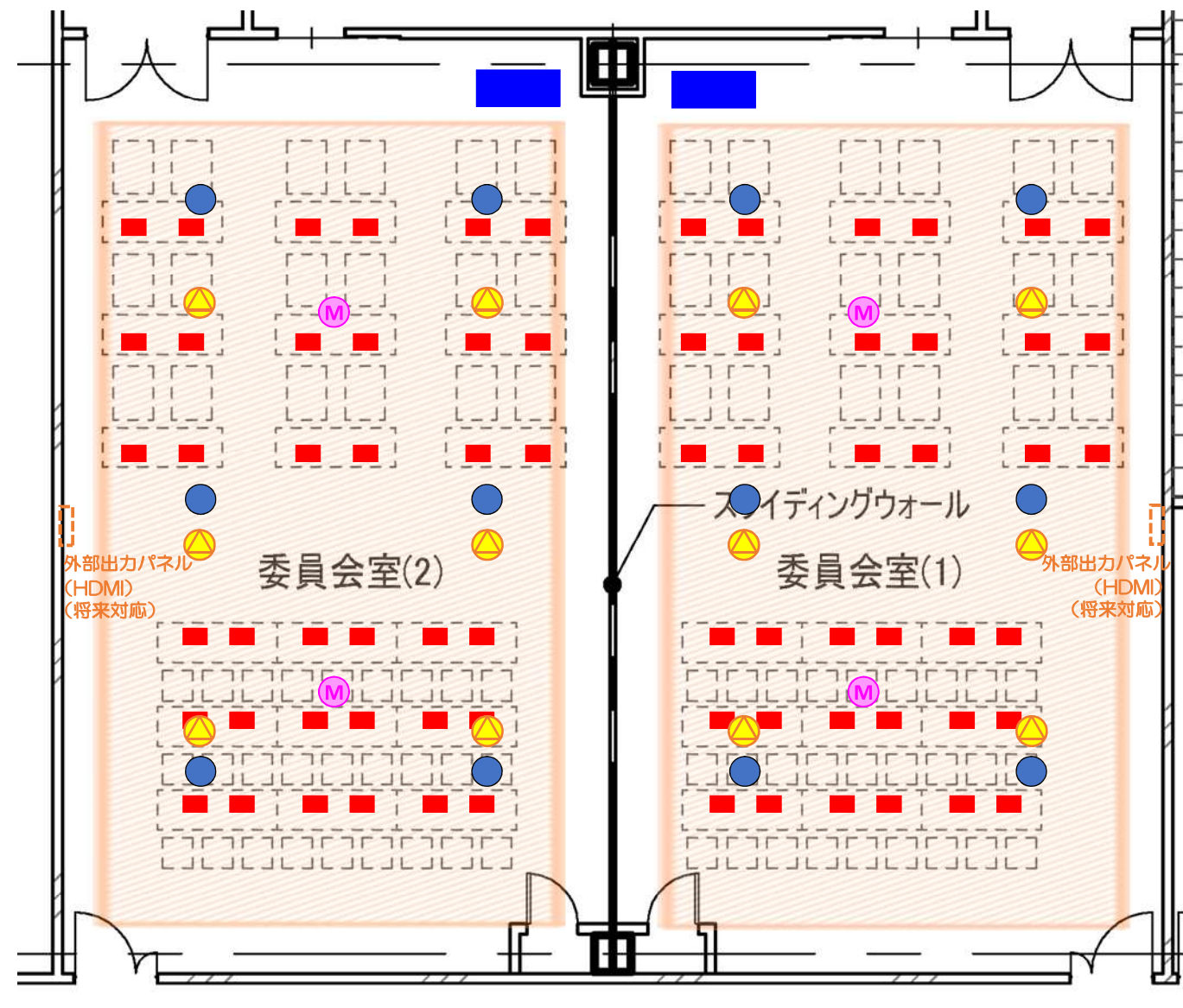


音量調整などの操作をタッチパネルから行うことができる。委員会室1・2の合同分割の選択もタッチパネル上で操作。

■デジタルレコーダー



各席のマイクロホンで発言された音声を録音できる。また、バックアップ用として集音マイクの音声録音用のものも設置。SDカードやUSBメモリーにデータとして保存できる。



●天井スピーカー



会議音声を聴取するためのスピーカーを設置。

磁気ループアンテナ

時期ループアンプ



専用受信機



操作卓内に磁気ループアンプを設置、委員会室内に磁気ループアンテナを敷設することで磁界を発生させ、補聴器や専用受信機による会議音声の聴取を可能とする。

●集音マイク



天井に集音マイク（埋込型）を設置し、会議ユニットとは別系統の録音を行う事で、音声録音のバックアップを行う。

■赤外線会議ユニット



各席にスピーカー・マイク一体型の赤外線会議ユニットを設置。発言者の音声を集音し、クリアな音声で拡声・録音が行える。レイアウト変更にも簡単に対応可能。

赤外線ワイヤレスマイク

■ハンド型



一般的な会議利用やバックアップとして、赤外線ワイヤレスハンドマイクを使用可能。

●赤外線送受光ユニット



赤外線会議ユニット用の送受光ユニットを天井に設置。会議ユニットを使用するエリアをカバーする。

8-4 4階議場

2) 主要機器プロット・機能概要（議場）

● ワイヤレスアンテナ

■ ワイヤレスアンテナ



室内に設置。議場内で自由に移動できるワイヤレスマイクロホンの受信エリアをカバーする。

■ デジタルワイヤレスマイク



ワイヤレス方式のマイクロホンで、議場内どの場所からでも拡声が行える。

イベント時に利用出来る他、基本設備と組み合わせることで、バックアップ用のマイク設備としての利用も可能。

ワイヤレス資料共有ツール



議場内で共有したい資料を無線でモニター等に映し出すことができる。

■ 外部入力パネル（HDMI）



発言台に外部入力パネル（HDMI）を設置。PC等の持ち込み機材を接続し、プロジェクター、モニターに表示可能。配信映像への送付もできる。

 プロジェクター
 スクリーン


10,000lm



高輝度の液晶レーザープロジェクターを設置し、議場正面のスクリーンに投影可能。

150インチ電動スクリーンを設置し、カメラ映像のほか採決結果、休憩中の案内表示等も表示可能。

液晶モニター



議場内に65インチ液晶モニターを設置し、カメラ映像のほか採決結果・出席議員数・発言残時間等を表示する。現在時刻表示や、休憩中の案内表示等も表示できる。

傍聴ラウンジ・執行部控室では55インチ液晶モニターに議会映像を表示可能。



■ 埋込型会議ユニット



必要なモジュールを組み合わせられるセパレートタイプの埋込型会議ユニットを設置する。局長席・議員席はマイクなしのユニットを設置。集音・音質に優れ、伝送上のノイズ発生を抑えたクリアな音声が実現できる。

■ マイク・スピーカー一体型ユニット

■ スピーカーユニット・将来用マイクジャック

投票ボタン



議長席及び議員席には、投票ボタンを設置する。

採決時のスイッチ操作により採決結果を集計し、本会議場のモニターと確認モニターに結果を表示。

PC持ち込み用コンセントを設置する。

ラインアレイスピーカー



アレイスピーカーを設置。議場全体に均一に拡声し、どの席に座っても聞き取りやすい会議音を提供できる。

緊急時の拡声バックアップ用として活用可能。

集音マイク



本会議場に集音マイクを設置し、会議ユニットとは別系統の録音を行う事で、音声録音のバックアップを行う。

撮影用PTZカメラ



プリセット機能を備えたカメラを設置し、マイク操作に連動して発言者を自動撮影する。

HDカメラの採用で、高画質の映像で議会中継が行える。

残時間確認モニター／議会情報モニター／運営確認モニター



発言台に10インチモニターを設置し、手元で出席議員数・発言残時間の確認が行える。



議長席、局長席に13インチモニターを設置し、カメラ映像・採決結果・出席議員数・発言残時間の確認が行える。



局長席に21インチモニターを設置し、カメラ映像・発言要求の状況・採決結果の確認が行える。

8-4 4階議場

3) 主要機器プロット・機能概要（傍聴席等）

T 操作卓



確認用のカメラモニターや設定用のコントローラを設置。

映像の撮影はマイク操作と連動し、自動撮影が行える。また、あらかじめ設定された発言者名称も自動表示される。

■操作用タッチパネル



マイク等の操作以外にカメラ映像の確認、カメラコントロール、送出先ごとの映像の切り替えも可能。

■確認モニター



議場内を撮影する各カメラの映像を表示する。放送中の映像の確認も行える。

■カメラコントローラ



自動撮影する撮影位置の事前設定を行う。タッチパネルに障害が発生した際は、マニュアル操作も可能。

■デジタルレコーダー



各席のマイクロホンで発言された音声を録音できる。また、バックアップ用として集音マイクの音声録音用のものも設置。

■BD/DVDレコーダー



放送する映像をBD/DVDおよび内蔵ハードディスクに記録できる。

■外部入力パネル（HDMI）



PC等の持ち込み機材を接続し、プロジェクター、モニターに表示可能。配信映像への送出もできる。

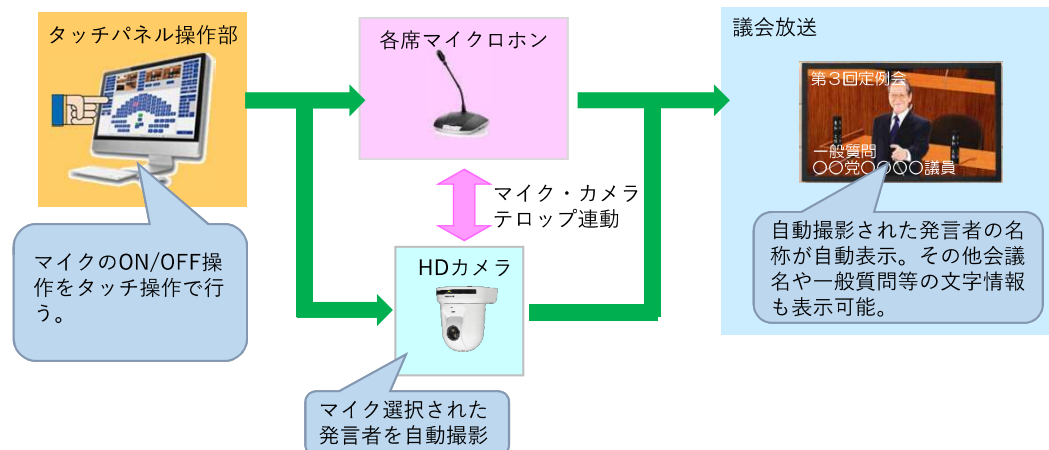
機器収納架



場内操作席に運用上操作を必要としない機材をバックヤード（モニター室）にラックを設置し収納する。



■カメラ映像配信の流れ



液晶モニター



傍聴ラウンジ、執行部控室に配信映像確認用の液晶モニターを設置。

天井スピーカー



議会中の音声を聴取するためのスピーカーを設置。親子席・執行部控室はアッテネーターにより音量の調整可能。

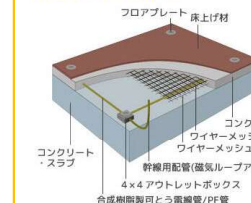
アッテネーター



親子席・執行部控室には、天井スピーカーの音量調節用のアッテネーターを設置。

磁気ループアンテナ

※コンクリート配管図



傍聴席床下に多芯線を敷設することで磁界を発生させ、傍聴席エリア内（斜線）で補聴器や専用受信機による会議音声の聴取を可能とする。

磁気ループアンプ（機器収納架内）



傍聴席に誘導磁界を発生させ、難聴者へ会議音声を提供。

専用受信機



磁気ループアンプの受信エリア内で受信機を携帯する。増幅された会議音声を聴取できる。